○○○○年○○月○○日

脱炭素化・エネルギー転換に資する我が国技術の国際実証事業にかかる

ご相談フォーマット

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※現時点で可能な範囲で記載ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 法人名 |  | 所属 |  |
| 役職 |  | 氏名 |  |
| 住所(連絡先) | 〒　　－ |
| 電話番号 | (　　　)　　　　－ | メールアドレス |  |
|  |
| 実証テーマ名 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇実証研究（例：エネルギー消費行動の変容を目的としたスマートモビリティの実証研究） |
| 対象地域・国 | 〇〇〇〇〇（例：フィリピン） |
| 対象技術分野※最も近い技術分野を【必ず1つ】お選びください（複数回答不可）※各公募で対象とする技術分野は、公募毎に変更となる可能性があります。各公募の公募要領でご確認ください。※公募時には対象技術分野毎に採択の目安数をお示しします。これはあくまでも目安数を示すもので、必ず採択する数でも、採択する上限でもありません。 | □①省エネルギー技術（高効率電力・熱供給、熱エネルギーの有効利用、製造プロセス省エネ化、ZEB／ZEH・LCCM住宅、省エネ型情報機器・システム、次世代自動車、ITS・スマート物流　等）□②次世代火力発電・CCUS技術（次世代火力発電、CCUS）□③水素・燃料電池・アンモニア技術（水素製造、水素貯蔵・輸送・供給、水素利用、燃料電池、アンモニア製造、アンモニア利用（②に該当するものを除く））□④新エネルギー技術（太陽光発電、風力発電、バイオマスエネルギー利用その他新エネルギー関連（②及び③に該当するものを除く））□⑤スマートコミュニティ技術（電力需給調整、マイクログリッド、エネルギーマネジメントシステム（①に該当するものを除く）、系統連系、MaaS）□⑥環境技術（3R・水循環、フロン対策）□⑦産業技術（ロボット、航空、AI、IoT、材料、ナノテクノロジー、バイオ（他分野に該当するものは除く）） |
| 共同実施者 | 日本企業、海外企業等、複数可 |
| 実施期間 | （実証要件適合性等調査）○○○○年○○月～○○○○年○月注1（実証前調査）○○○○年○○月～○○○○年○月注2（実証研究）○○○○年○月～○○○○年○月注3【期間についての補足】以下は変更する可能性がありますので、予めご了承ください。注１　原則１年以内注２　原則１年以内注３　原則３年以内 |
| 総事業費(内NEDO負担分) | 約○○円（約○○円） |
| 事業概要 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。【記載のポイント】「対象国・地域におけるエネルギーに関する課題を、どのような技術でどのように解決するか」「実証研究の終了後、普及が期待できる技術か」について、簡潔に記載してください。 |
| ご相談事項 |  |
| 本事業を知った経緯 | NEDOHPや経済産業省、NEDO海外事務所からの紹介等、可能な範囲でご記載いただけますと幸いです。 |

＊ご相談内容につきましては、本事業の目的以外では使用いたしません。ご記入いただきましたお名前、ご住所、メールアドレスなどの個人情報は、お問い合わせ内容を確認し、回答させていただくために利用することを目的としており、ご本人の同意なく目的外利用や第三者に開示することはありません。